

# 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 平成29事業年度の業務実績に関する評価結果の概要

大阪府環境農林水産部環境農林水産総務課

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、設立団体の長である大阪府による評価を受けることとなっており、平成29事業年度の業務実績に関する評価結果を決定しました。

**全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」**  
4つの大項目全てにおいて、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

大項目	評価					主な判断理由・特記事項
府民サービスに係る技術支援の実施及び知見の提供	S	A	B	C	D	ブドウ関連産業活性化にむけた研究拠点となる「ぶどう・ワインラボ」の整備等、技術支援・相談体制の充実を図るとともに、特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの発生に伴い、被害対策手引書を作成する等、緊急時での迅速な対応を行った。
調査研究の効果的な推進	S	A	B	C	D	学術論文数や学会発表件数の目標値を大幅に上回るとともに、生物多様性分野において関西の自然生態系分野を代表する学術誌の賞を受賞する等、外部からも研究成果が評価された。
調査研究能力の向上	S	A	B	C	D	平成28年度に設置した研究支援室が中心となり、外部研究資金の応募数・採択数・採択率・獲得資金額の増加に努めた。
業務運営、組織運営、財務内容等の改善と効率化	S	A	B	C	D	電力調達手法の見直しに取り組み、電力料金単価を約30%削減する等、コスト削減による健全な財務運営の実現に資することができた。

- ※評価区分 S：特筆すべき進捗状況  
A：計画どおり  
B：おおむね計画どおり  
C：計画を十分に実施できていない  
D：重大な改善事項あり